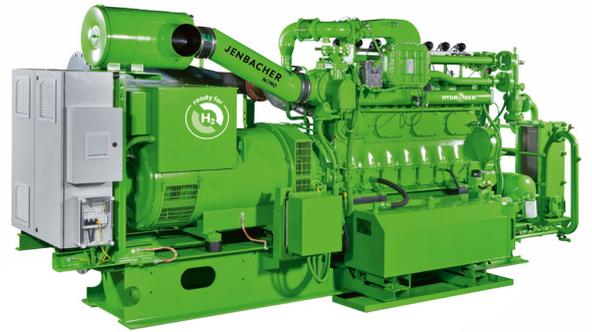


イエンバッハ タイプ 2

40 年以上にわたる継続的な開発

1976年に発表され、継続的に改良されてきたイエンバッハ タイプ2エンジンは、250～350kWの出力範囲で非常に高効率を実現しています。その堅牢な設計および定置式エンジンのコンセプトにより、コンポーネントに優れた耐久性と、最初の大規模なオーバーホールまで80,000時間の耐用年数を実現しています。また、強化されたコンポーネントおよび実証された制御と監視コンセプトで、高い信頼性を実現しています。



設置に関する参照情報

J208 Abwasserverband Obere Iller、ドイツ

エネルギー源	エンジンタイプ	電気出力	熱出力	コミッショニング
下水ガス	1 x J208	290 kW	371 kW	2016

Abwasserverband Obere Iller 廃水処理プラントでは、毎年、オーバーアルゴイ地区の11の自治体から排出される1,370万立方メートルの廃水を浄化しています。2016年からは高効率のイエンバッハJ208エンジンを採用し、電力需要の65%、熱需要の95%をカバーしています。



J208 オーストリア、シュリッターズのバイオガスプラント

エネルギー源	エンジンタイプ	電気出力	熱出力	コミッショニング
バイオガス	1 x J208	350 kW	370 kW	2015

シュリッターズにある熱電併給 (CHP) ステーションに設置されているJ208エンジンは、1基で年間約12,000トンの食品残渣やバイオ廃棄物を電気と熱に変換しています。消化されたバイオ廃棄物は、圧縮されて堆肥になるか、液肥になって地域の農地の肥料として使用されます。



J208 ARA Pustertal、イタリア

エネルギー源	エンジンタイプ	電気出力	熱出力	コミッショニング
下水ガス	3 x J208	991 kW	669 kW	2016, 2018, 2019

ARA PustertalのToblプラントは、サン・ロレンツォのPflarenz/Tobl地域の約15万8,000人の廃水を毎年処理しています。2022年には、215万立方メートル以上の下水ガスが生産され、イエンバッハJ208の熱電併給 (CHP) ユニット3基の動力源として使用され、発電所の年間電力需要の83%を満たしました。また、排気ガスの熱をプラント内の下水汚泥の乾燥に利用しています。



J208 Endress+Hauser Maulburg II、ドイツ

エネルギー源	エンジンタイプ	電気出力	熱出力	コミッショニング
パイプラインガス	1 x J208	1,145 kW	1,261 kW	2014
	1 x J412			2020

マウルブルグでは、合計1145 kWのイエンバッハ発電機セットが2基、Endress+Hauser SE+Co. KGプラントに供給されています。2014年に845 kWのイエンバッハ発電機セットの運用が開始された後、2020年にイエンバッハJ208発電機セットが設置されました。イエンバッハCHPソリューションは、会社の施設に電力と熱を確実に供給します。



技術データ

コンフィギュレーション	インライン
内径 (mm)	135
ストローク (mm)	145
変位 / シリンダー (lit)	2.08
速度 (rpm)	1,500 (50 Hz) 1,800 (60 Hz)
平均ピストンスピード (m/s)	7.3 (1,500 l/min) 8.7 (1,800 l/min)
納品範囲	発電機セット、コージェネレーションシステム、コンテナ型発電機セット / コージェネレーション
適用ガスタイプ	天然ガス、フレアガス、プロパン、バイオガス、埋立地ガス、下水ガス
エンジンタイプ	J208
シリンダー数	8
総変位量 (lit)	16.6

	寸法 長 x 幅 x 高 (mm)
発電機セット	4,900 x 1,700 x 2,000
コージェネレーションシステム	4,900 x 1,700 x 2,000
コンテナ 40-ft	12,200 x 2,500 x 2,600
	ドライ重量 (kg)
発電機セット	6,000
コージェネレーションシステム	6,700

出力および効率

天然ガス		1,500 l/min 50 Hz					1,800 l/min 60 Hz				
NO _x <	タイプ	PeI (kW) ¹	Pth (kW) ²	ηel (%) ¹	ηth (%) ²	ηtot (%)	PeI (kW) ¹	Pth (kW) ²	ηel (%) ¹	ηth (%) ²	ηtot (%)
500 mg/m ³ _N	J208	300	391	39.1	50.9	90.0					
	J208	330	352	39.4	42.1	81.5	335	393	37.4	43.9	81.3
250 mg/m ³ _N	J208	294	363	37.6	46.4	84.1	335	410	36.5	44.6	81.1

バイオガス		1,500 l/min 50 Hz					1,800 l/min 60 Hz				
NO _x <	タイプ	PeI (kW) ¹	Pth (kW) ²	ηel (%) ¹	ηth (%) ²	ηtot (%)	PeI (kW) ¹	Pth (kW) ²	ηel (%) ¹	ηth (%) ²	ηtot (%)
500 mg/m ³ _N	J208	330	394	39.2	46.8	86.1	335	388	36.5	42.2	78.7
	J208	249	289	39.7	46.1	85.8					
250 mg/m ³ _N	J208	330	414	38.2	47.9	86.0					

¹ ISO 3046に基づく技術データ

² 合計熱出力の裕度: +/- 8%、排気ガスの出口温度: 120°C、バイオガスの出口温度: 180°C

すべてのデータは全負荷時のものであり、技術開発や変更が加えられる場合があります。

その他バージョンのエンジンは、ご要望によりご利用いただけます。



お問い合わせ:
jenbacher.com/en/contact
jenbacher.com/jp

I JB-1 23 002-JP

一般的に、Ready for H₂ のJenbacherユニットは、将来的に最大100%の水素で運転するように転換することができます。将来の転換のためのコストやスケジュールに関する詳細は様々であり、個別に確認する必要があります。

© Copyright 2023 INNIO. 提供された情報は、予告なしに変更されることがあります。

イニオINNIOとイェンバハは、欧州連合またはINNIO Jenbacher GmbH & Co OGもしくはその関連会社が所有するあらゆる拠点における商標です。その他の商標や会社名は、すべて各所有者に帰属します。

Jenbacher is part of the INNIO Group

JENBACHER